

町田市職員の給与・定数管理の状況についてお知らせします

お問い合わせは、職員課 (☎722・3111内線2241) へ。

表10 特別職の報酬等の状況

区分	報酬等の月額(平成16年4月1日現在)	期末手当
市長 長 収入 役員	(給料) 1,028,200円(1,060,000円) 873,000円(900,000円) 785,700円(810,000円)	(平成15年度支給率) 平成15年6月期 2.05月分 平成15年12月期 2.15月分 平成16年3月期 0.06月分 計 4.26月分
議副 議 議長 議員	(報酬) 640,000円 580,000円 550,000円	(平成15年度支給率) 平成15年6月期 2.2月分 平成15年12月期 2.5月分 平成16年3月期 0.5月分 計 5.2月分

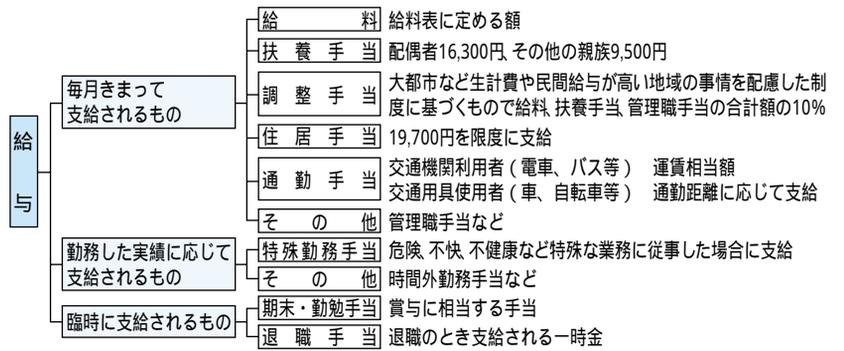
市長、助役、収入役については条例の定めにより退職手当及び扶養手当が支給されます。市長等の給料等の額は、16年1月から3%の削減措置がとられています。()内は、減額前の月額です。東京都及び国の給与等については東京都から通知のあった数値を使っています。

表11 機関別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
	平成15年	平成16年		
市長部局 (町田市民病院を除く。)	1824 (23)	1780 (34)	44 (11)	(減員理由) 事業終了に伴う減員(長期計画策定、セキュリティーポリシー策定、原町田6丁目再開発事業、都市計画道路完了等) 電算システム稼働による効果(人事システム、戸籍システム) 常勤一般職員の再任用(自動車運転、市民課フロアマネージャー、高齢者福祉センター、保育園、ゴミ収集、道路補修、公園管理等)事務の委託化(水道料金滞納整理事務、学童保育クラブ運営) 事務事業の見直しによる減員(国民年金事務、建築指導事務等)等 (増員理由) 新規業務への対応(長期計画推進、情報化政策推進、災害復興計画、危機管理マニュアル策定、滞納整理体制の充実、生活安全施策推進、地域福祉計画策定、支援費制度の対応、北部丘陵整備、環境施策推進、ごみの有料化対応等)業務増への対応(生活保護業務、精神一般相談業務、老人医療業務、保育園管理業務等)
議会事務局	15	15	0	
教育委員会事務局及び教育機関	585 (14)	565 (14)	20 (0)	(減員理由) 常勤一般職員の再任用(自動車運転、給食調理、学校用務、市民大学) 図書館事務の見直し等 (増員理由) 新規業務への対応(学校選択制度の対応、教育センター管理、教員研修体制の充実等)
選挙管理委員会事務局	8	8	0	
農業委員会事務局	5	5	0	
監査事務局	8	8	0	
町田市民病院	430 (3)	426 (3)	4 (0)	育児休業者の増加
合計	2875 (40)	2807 (51)	68 (11)	

(注) 職員数は、一般職に属する職員数(教育長1人と長期の臨時職員6人を除く。)であり、休職者、育児休業者、他の団体への派遣職員は含まれません。()内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きです。表11、12の職員数は、町田市定員管理計画を基にしているため、「地方公務員給与実態調査」による、<図1>の職員数とは異なります。

図2 給与の種類と内容



定員管理計画の目標及び進捗状況等

- 定員適正化目標
1. 計画期間の5年間で常勤一般職員の総数を250人削減します。
 2. 計画期間の5年間で、職員の総数(常時勤務職員数及び再任用短時間勤務職員の勤務時間によって常時勤務職員に換算した数の合計)を5%、124人削減します。
 3. 市の職員の適正な定員基準を考えるにあたっては、総務省の定員モデルとの比較、類似団体との比較、さらには、町田市の人口動態と職員数等からの設定などいろいろな方法があります。中でも、人口は事業量の基本的な指標であるため、市では人口動向と職員数が連動する計画として、職員一人当たり人口に着目した計画目標を設定し、職員一人当たりの住民人口を目標値178人とします。

主な定員管理適正化手法
組織・機構の見直し、事務事業の見直し、外部委託の推進、IT(情報関連技術)の活用、サンセット方式の導入。

表12 定員管理計画の年次別推進の概要(平成16年度までは実績)(各年4月1日現在)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	計
市長部局 (町田市民病院を除く)	差引	35	1	0	14	7	57
職員数	1843	1808	1807	1807	1793	1786	
議会事務局	差引	0	0	0	0	0	0
職員数	15	15	15	15	15	15	
教育委員会事務局及び教育機関	差引	20	4	23	20	0	67
職員数	596	576	572	549	529	529	
選挙管理委員会事務局	差引	0	0	0	0	0	0
職員数	8	8	8	8	8	8	
農業委員会事務局	差引	0	0	0	0	0	0
職員数	5	5	5	5	5	5	
監査事務局	差引	0	0	0	0	0	0
職員数	8	8	8	8	8	8	
合計	差引	55	5	23	34	7	124
職員数	2475	2420	2415	2392	2358	2351	

(注) この表では、再任用短時間勤務職員を(再任用短時間勤務職員1人=常時勤務職員0.8人相当として)含み、町田市民病院は計画から除かれているため含みません。このため、表11の職員数とは異なります。

【一次のような場合は受けられませぬ】
37・5度以上の熱がある
重篤な急性疾患にかかっている
ポリオワクチンに含まれる成分で、アナフィラキシー(激しいアレルギー反応)を起こしたことがある
下痢症状である
その他、予防接種を行うことが不適当な状態に

【注意とお願い】
検温は診察前に会場で行います
ポリオ生ワクチン服用前後30分は飲食をさけて下さい
兄弟・双子で受ける方で1人のお子さんの体調が悪い場合、全員接種を見合わせます。

市民健康講座

「今からできる糖尿病予防と治癒」

健康づくり

定員 45人(申し込み順)
申し込み 電話で健康課へ。

講師 鶴見大学歯学部教授・齋藤一郎氏

会場 健康福祉会館4階講習室
日時 11月27日(土)午後6時30分~8時30分

40歳からのこころ教室

健康課 ☎725・5178

40歳代から女性は誰しも「骨粗しょう症」の階段をのぼり始めます。骨粗しょう症になる前に一緒に勉強して、これからの健康づくりに役立てましょう。

日時 11月24日(水)午前10時~午後3時30分(午前9時45分受付)

会場 健康福祉会館4階

内容・講師 グループワーク
「保健師、運動の話と実技」
運動指導士、骨粗しょう症の病態と治療
「整形外科医、予防食について」
栄養士

定員 250人(申し込み順)
申し込み 電話で健康課へ。

講師 沼田医院・沼田宣雄氏
小野寺クリニック・小野寺恭忠氏

会場 健康福祉会館
日時 11月20日(土)午後1時30分~3時30分

健康案内

予防接種

健康課 ☎725・5471

急性灰白髄炎(ポリオ)の予防接種を下表の日程で行います。
対象 接種日現在、生後3か月以上7歳6か月未満のお子さん
7歳6か月になる日の前日まで6週間以上の間隔で2回受けて下さい。

受付時間 午後2時~2時45分
【平日お持ちこたえるもの】
既往症健康調査票(2004年8月1日以後に発行されたもの)。
町田市医師会加入の指定医療機関にお子さんをお連れの方へお作り下さい。

ポリオ集団予防接種日程表

期日	会場
11月29日(月)	健康福祉会館(原則として住所が原町田、森野、中町、旭町、玉川学園、南大谷、高ヶ坂のお子さんが対象となります)
11月30日(火)	堺市民センター 南市民センター 町田リサイクル文化センター
12月1日(水)	鶴川市民センター(原則として住所が鶴川、能ヶ谷町、広袴町、広袴、三輪町、三輪緑山のお子さんが対象となります)
12月2日(木)	小山市民センター 木曾山崎センター 成瀬センター
12月6日(月)	鶴川市民センター(原則として住所が津野田町、小野路町、金井町、金井、大蔵町、真光寺、真光寺町、薬師台のお子さんが対象となります)
12月7日(火)	健康福祉会館(原則として住所が原町田、森野、中町、旭町、玉川学園、南大谷、高ヶ坂以外ののお子さんが対象となります)
12月8日(水)	なるせ駅前市民センター 町田リサイクル文化センター
12月9日(木)	健康福祉会館

各会場とも、車での来場はご遠慮下さい。
「成瀬センター」と「なるせ駅前市民センター」は別会場です。健康福祉会館・鶴川市民センターの混雑を緩和するため、日程ごとに対象地区を設定しました。お子さんの体調等により別の日に変更することは可能です。